



100年くらい前、アメリカ大統領のこんな言葉があります。「隕石といふのは、空から降つて

## 鉄のふしづ? 博物館

■27

# 隕石はどこから?

画像①カンボ・デル・シエロ(隕鉄)  
アルゼンチン共和国のチャコ州に40000~6000年前に落としたとされる隕石。この隕鉄が発見されたのは1576年。写真のものは8.6kgで、100t以上の隕鉄が回収されたそうです。

100年くらい前、アメリカ大統領のこんな言葉があります。「隕石といふのは、空から降つて」当時アメリカでは、一般的にこういう認識だったのでしょうか? 我が国では天から降ってきた隕石・隕鉄は靈力があるものとして特別視されていました。直方隕石(のおがたいんせき)は平安時代、貞觀(じよかん)3年(861年)に福岡県直方市にある武

徳神社(今須賀神社)境内に落下しました。隕石が納められた桐箱の蓋の裏には「貞觀3年4月7日二納ム」という墨書きがあります。この隕石は、重量472gの石質隕石です。1981年に木箱の年代が科学的に測定され、伝承と一致することが確認され、最古の目撃記録のある隕石と認定されました。この隕石は現在も須賀神社に保管されており、5年に一度、10月の「神幸大祭」の際に一般公開されます。次回は2016年。

つい近年まで、隕石・隕鉄がどこから飛来してくるのかわからず、風で舞い上げられたものであるとか、魔性の物体であるとか、言われていました。英語で隕石のことを表すメテオライトは「空中の物体」を示す古代ギリシャ語の「メテオラ」に由来します。地球外から飛来することは、1794年にドイツのクラドニが初めて発表しました。

建造に際しオランダへ留学した科学者でもあります。が、徳川幕府の「開陽丸」によって、隕石・隕鉄が太陽系の火星と木星との間に小惑星帯から飛来することが判りました。そして地球の大気中でも燃え尽きずに地上に落下し

画像はカラーと  
交換しています。

## 衣川製鎖工業・衣川良介社長

日刊産業新聞

14.11.10

た小惑星の「カケラ」が隕石や隕鉄なのです。

石質のものは隕石、天

降石、天石、星石などとも

呼ばれます。隕石・隕鉄の成因は、地球がカケラとなつた場合を考えるとよく判ります。外側(地殻)は隕石となり、鉄とニッケルで構成された核は隕鉄となります。当然、その中間(石鉄隕石)も存在しますが、その数は少なくステンドグラスのように綺麗なものもあります。



バラサイト(石鉄隕石)

1964年からアメリカのスミソニアン天文台では「プレーリーネットワーク」と称して、ミシシッピー河流域の平野部に16カ所の自動カメラシステムを設置して隕石・隕鉄の到来を待ち受け、幸運にも1970年に隕石(じんせき:Stone meteorite)隕鉄(じゆつけ:Iron meteorite)によって、隕石・隕鉄が軌道計算によつて、隕石・隕鉄が太陽系の火星と木星との間に小惑星帯から飛来することが判りました。そして地球の大気中でも燃え尽きずに地上に落下し

### 【参考図書】

- ▽巨大隕石衝突—6500万年前の謎を解く 松井孝典著(岩波書店 2009年2月)
- ▽鉄の歴史と化学 田口勇著(裳華房 1988年7月)